

物理セキュリティ・マネジメントシステム「Webvisor II」の販売開始 ～「個人情報保護法」に対応したセキュリティ・ソリューションの強化～

企業向けネットワークの設計・構築・運用・保守を手がける日立電子サービス株式会社(以下「日立電サ」、本社：神奈川県横浜市戸塚区品濃町 504-2、取締役社長：古厩賢一)は、従来より物理セキュリティ・情報セキュリティ・ネットワークセキュリティを統合したトータルセキュリティマネジメントを提供してきました。今回この物理セキュリティに関して、これまで数多くの実績を積んできた「Webvisor」を機能拡張し、新たな設備・環境・入退室監視システムとして物理セキュリティマネジメントシステム「Webvisor II」の販売を開始いたします。これにより個人情報保護法に対応するとともに、トータルセキュリティマネジメントの強化を実現しました。尚、本製品は日立グループのトータルセキュリティソリューション「Secureplaza」の一環に位置付けて販売していきます。

「Webvisor II」では、画像監視用装置やサーバラック監視用装置、入退室管理用認証機器などをネットワーク上で統合し、柔軟かつ拡張性のある監視システムの構築を実現することができます。特に入退室監視と画像監視との連携機能の提供による物理セキュリティの強化、遠隔監視による管理・運用コストの削減等の効果が得られます。また、多彩な周辺機器との接続機能をサポートすることが可能で、お客様の規模や利用環境、セキュリティポリシーに合わせ様々なご要件にお応えできます。

個人情報保護法の施行が目前にせまる中、個人情報漏洩防止の観点から、情報セキュリティはもとより、物理セキュリティの強化にもニーズが急拡大しております。特に同法第 20 条「安全管理措置」を遵守するためには以下のような対策が求められます。

- ・ 入退室管理による情報ルームへの入室制限と入退室履歴管理
- ・ 監視カメラによる不正入退室者や犯罪の監視と記録・管理
- ・ 重要なデータを取り扱うサーバなどを搭載したラックに対する物理的なアクセス制限および利用履歴管理

これらの要件に対するソリューションとして、「Webvisor II」を導入することにより、お客様の大切な情報資産の保護ならびに個人情報や機密情報の漏洩・流出防止を図ります。

- ・ 入退室管理と画像監視の連携機能による不正入退室や内部犯行などの防止
- ・ サーバラックへの物理アクセス制御と履歴管理ならびにラック内の温度や電流異常からのサーバ、ネットワーク機器の保護
- ・ ネットワーク経由での遠隔監視および集中監視による監視・運用コストの低減

◆ 商品の特徴

入退室管理と画像監視の連携機能により堅牢な物理セキュリティを実現します。

- **入退室管理システム**：従来の IC カードや指紋による認証方式に加えて、認証精度が高く、なりすましや偽造が困難な指静脈認証方式の製品にも対応。

- **画像認識・監視**：動き/静止検知(人物、物の区別)、自動追尾、高解像度 IP カメラによる個人認証などの多様な用途に対応。
- **ラック管理**：サーバ/ネットワーク機器用 19 インチラックの電気錠の遠隔制御および開閉履歴管理、ラック内の温度・湿度、電流・電圧の異常の早期発見による機器の保護。
- **遠隔監視**：不正侵入時や扉異常発生時にネットワーク経由で当該画像データと緊急情報をお客様監視 PC や弊社遠隔監視端末へ自動通報することにより、犯罪や異常事態の早期発見・早期対応が可能。

- ◆ 提供価格：「200 万円(基本構成機器(カメラ 1、カード式入退出装置 1、画像監視装置 1、監視 PC1)、SE 費含む)より(工事費別)。
- ◆ 販売開始：2005 年 3 月 22 日より。
- ◆ 販売目標：初年度 40 億円。

日立電サでは、ネットワークの設計・構築から保守・運用までお客様の身近なところで最良・最高の以下のサービスの提供を目指してまいります。

- ① 物理セキュリティシステムを提供。
- ② お客様の地方拠点展開における分散設置時のご要求にも柔軟に対応できる全国 310 拠点のサービス体制。
- ③ コンサル・設計から運用・保守に至るワンストップサービスの提供。
- ④ 弊社ネットワークマネジメントサービスとの連携による 24 時間 365 日体制の高品質なサービスとセットで提供。

日立電子サービスのサービス体制について

日立電子サービスグループは全国 310 ヶ所に拠点を配置しており、24 時間 365 日、リモート&オンサイトで高品質なサービスを提供しています。

(※) 日立電子サービス株式会社を記事中等に略称で表記される場合は、「日立電サ」として下さいますようお願いいたします。

- 《添付資料》
1. 物理セキュリティマネジメントシステム「Webvisor II」の概要
 2. DENSA トータルセキュリティマネジメント
 3. 日立電子サービス株式会社 会社概要

この件に関するお問い合わせ先

日立電子サービス(株)社長室 文書広報グループ 担当：阿久澤
 TEL. 045-824-1071 (直通) FAX. 045-821-3661
 URL <http://www.hitachi-densa.co.jp/> Email ansl@hitachi-densa.co.jp

日立電子サービス(株)IT フィールドサービス事業本部
 ネットワークサービス事業部 担当：長畑
 TEL. 03-5441-9489 (直通) FAX. 03-5441-9263

※本リリースに記載の会社名および製品名は各社の商標または登録商標です。

物理セキュリティ・マネジメントシステム「Webvisor II」の概要

1. 概要

オフィスや公共施設を狙った犯罪の増加・凶悪化や内部犯行による個人情報漏洩の増加への対応、また、目前にせまった「個人情報保護法」施行への対応として、物理セキュリティを確保するための設備・環境・入退室監視システム「Webvisor II」の販売を開始いたします。

- (1) 入退出管理システムと画像監視システムとを連携させ、物理セキュリティを強化。
- (2) IC カードや指紋による認証方式に加え、認証精度が高く、なりすましや偽造が困難な指静脈認証方式の製品を追加。
- (3) 19 インチラックへの電気錠取り付けによるセキュリティ向上や、ラック内温湿度、電流・電圧異常からのサーバ/ネットワーク機器の保護対策が可能。
- (4) 各種防犯設備を接続し、防犯センサ検知前後の画像記録や犯人威嚇の警報鳴動などが可能。
- (5) 画像記録を信頼性が高く大容量の NAS-HDD にも蓄積可能。
- (6) ラインナップ拡充。

①日立電サ製 画像監視ソフト「ND-PictureReceiver 02-00」

画像監視装置および IP カメラの画像をネットワーク経由でモニタしたり、異常通報と連動して当該カメラ画像の自動的に表示・収集したりできるソフトウェア。

②IP カメラ

ネットワークに直接接続できるカメラサーバ内蔵の監視カメラ(屋内用および屋外用)。

③静脈認証式入退出管理システム

指静脈認証により、電気錠を解錠し入退室を行い、入退室の履歴管理や静脈の登録・変更を管理サーバにて実施。一人につき 5 指まで登録し、最大 30,000 人まで ID 登録・管理が可能。

2. 構成

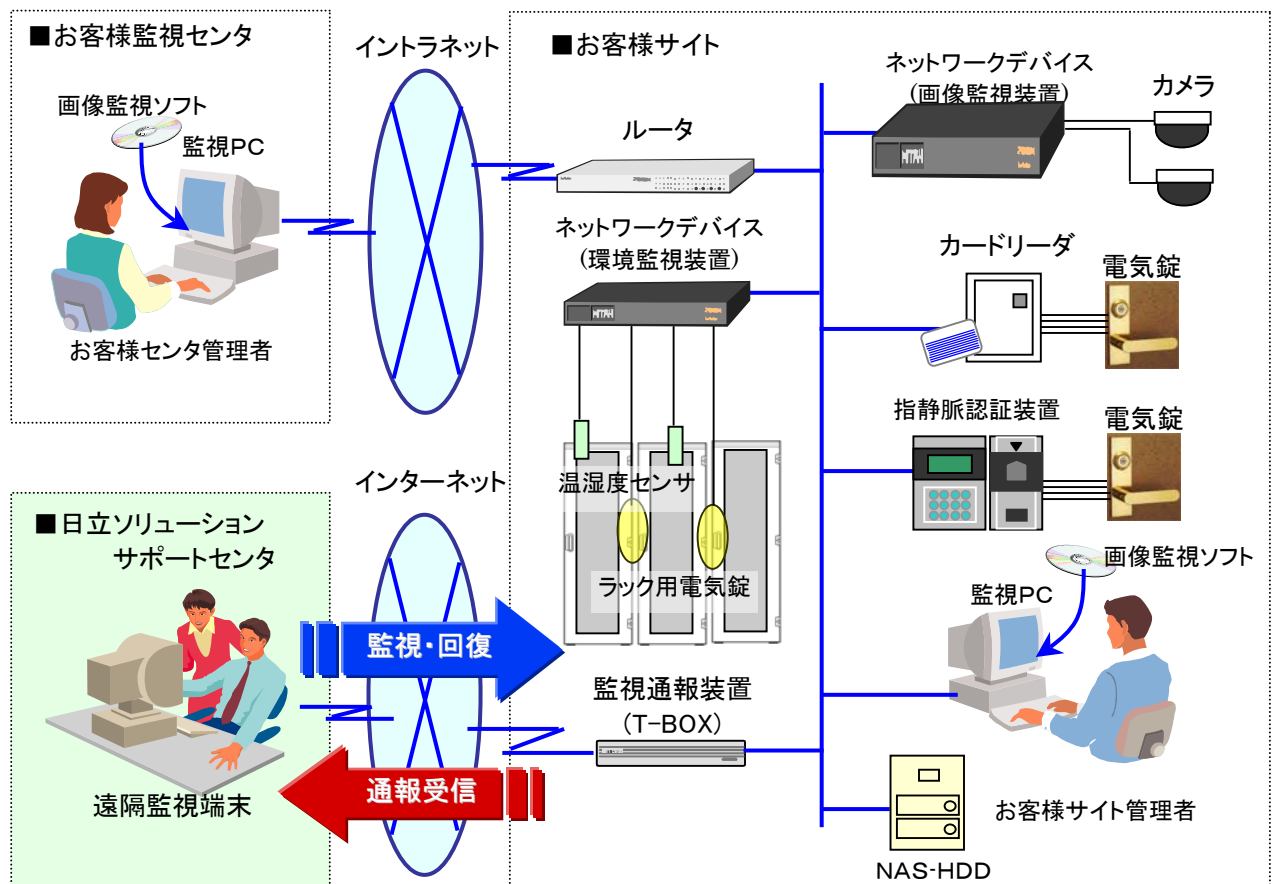


図 1. システム構成

《添付資料3》

日立電子サービス会社概要

- 商 号 : 日立電子サービス株式会社 (略称: 日立電サ)
(Hitachi Electronics Services Co., Ltd.)
- 会 社 設 立 : 1962年10月
- 本 社 所 在 地 : 〒244-0801 神奈川県横浜市戸塚区品濃町504番地2
TEL. 045-822-1111 (代表)
- 資 本 金 : 50億円
- 売 上 高 : 1,644億円 (2003年度実績)
- 代 表 者 : 取締役社長 古厩 賢一
- 従 業 員 数 : 4,323人 (2004年3月現在)
- 事 業 内 容 : コンピュータ、情報通信、情報メディアなどの情報処理機器、情報関連
設備、システムの保守および工事並びにソリューションサービス。
- グ ル ー プ 会 社 : 日誠日立電子サービス 株式会社
東日日立電子サービス 株式会社
関西日立電子サービス 株式会社
中部日立電子サービス 株式会社
茨城電子サービス 株式会社
中国電子サービス 株式会社
東北電子サービス 株式会社
株式会社 でんさテクノ東京
株式会社 でんさテクノ関西
株式会社 でんさテクノ中部
株式会社 日立テクニカルコミュニケーションズ
クリエイティブソリューション 株式会社